

櫻守の会

平成30年10月1日 (通巻233号)

発行：櫻守の会代表 土井喜夫

〒665-0001 宝塚市長寿ガ丘17-45

TEL0797-86-6020

会員数 119名 (9月25日現在)

HP : <http://www.sakuramori.net>

2018年10月

坂田 敬

最近とみに耳が遠くなり、物忘れがひどく、物覚えが悪くなってきました。話しかけられて聞き取れず聞き返すこともしばしばですし、テレビのボリュームが大きいとよくカミさんにはよく怒られます。本を読んでも読んだそばから忘れてしまう体たらくです。良く知っている人の名前が出てこなくなることもしばしばです。そういえば死んだオヤジやおふくろが夢に出てくることもあります。「こっちへ来い」と呼んでいるのかな。・・・ずいぶん爺むさいことを書きましたが、まだ古稀にも至っておりませんし体力がなくなっているわけでもありません。

今朝の新聞に総務省人口推計が掲載されていましたが、それによると70歳以上の人口が初めて5人に一人を超えたそうです。男性と女性を比べると女性が3割も多いそうですが女性の方がやっぱり元気で長生きなんですね。こうなってくると高齢者といえども立派な社会勢力で、老け込んでいる場合ではなく、何かしら社会に貢献していかなければならないでしょう。

殊に平均年齢が優に70歳を超える「櫻守スタンダード」から言っても私如きはまだまだ若手です(なんだかずっと若手のまみたいな気もしますが)。老いてなお元気いっぱい先輩諸氏を見習い、私なりに「櫻守の会」を通じて社会に貢献していけたらと思っています。



ムラサキシキブの実 (9/15 武庫山の森にて)



リンボク (9/22 廃線敷きにて)

***** 目次 *****

表紙	P1	序文
活動報告	P2~P5	桜の園、ゆずり葉の森、青葉台、山手台、武庫山の森
お知らせ・案内	P5~P7	運営委員会、2018 第3回廃線敷草刈り、芋煮会、武庫川エコハイク 「クビアカツヤカミキリ」接近注意報、会員消息
活動予定	P7	活動予定 (10月—11月)

＜ 活 動 報 告 ＞

桜の園 (亦楽山荘)

坂田 敬

8月26日(日) 晴れ 参加者21名

前日の台風20号の爪痕がそこかしこに見られ、予定を変更しての被害確認と復旧作業がメインになりました。朝のうちこそ涼しかったものの日中は相変わらずの酷暑、汗みずくの作業でした。

—台風20号の被害の一部—



エントランス広場木橋
基礎の石垣崩壊



エントランス広場下堰堤
流木の堆積



第2堰堤脇の園路
流木が散乱



赤松道上部
倒れたソヨゴが園路を塞ぐ

作業区分	作業場所	作業内容	人数	リーダー
森の整備	桜坂	倒れたヤマザクラの処理	7名	濱野
園路整備	廃線敷き	台風被害整備作業	10名	加賀野
その他	園路巡回	サクラ説明板固定、台風被害の確認	4名	近藤(茂)

・**森の整備** 桜坂下部で、風により根こそぎ倒れた老木の大きなヤマザクラの処理を行った。これは二股に別れており、また横の桜の幹を一本巻き込み、3本の桜の処理となった。20mを超える大木であり枝葉処理だけでほぼ午前中を費やした。玉切りにチェーンソーを使用したのが、4〜5カットすると切れなくなり目立てを繰り返した。新品の刃に取り替えてやっと切断は順調に進んだ。2m位に玉切りした幹は大変重く、桜坂の傾斜地を移動させるが大変な重労働になった。一応3ヶ所にまとめ整理した状態で残材を処理しました。厳しい作業、大変ご苦労さまでした。(濱野)



倒れたヤマザクラの処理

・**園路整備** 2班に分かれて作業しました。

第一班(5名)は廃線敷入口部で枯れて幹折れした(1本)と根元から浮き倒れた1本の計2本のカスミザクラの処理をしました。幹が折れたものは落ちた部分の処理を、また根元から倒れたものは背丈約2mで上部を切り落とした後、引き起こして拡張した元の穴に固定し再度萌芽してくれることを期待することとしました。



倒れたカスミザクラを引き起こし
再生を期待

第二班5名は第三トルネル入り口から引き返す形で、展望広場の根元から倒れていたリョーブと低灌木各1本を伐採し、園路に落ちた折れ枝や園路脇樹木に掛かった折れ枝多数を処理した後12時前に第一班に合流しました。午後には二班が合流して入口の石垣上からオオシマザクラに覆い被さっているアキニレとカシの中高木各1本を大鋸で伐採しました。更に戻る途中園路に垂れ下がった蔓2本を高枝伐りで、また園路脇に散乱した折れ枝を処理しました。本日は土曜のためか、観光バス等で来られ



オオシマザクラに掛かる
石垣上のアキニレを伐採

た多数の一般客が来園されていました。(加賀野)

・その他 8月17日の作業でやり残した4ヶ所のサクラ説明板をセメントで固定しました。(これで11か所全部を完了)。今回の作業は周回路及び赤松道と広範囲にわたっていたので、台風20号の被害状況調査と出来る範囲での復旧作業をしながらの作業となりました。猛暑の中でつつじが丘展望所まで歩いていただき、皆さんお疲れさまでした。台風20号は意外に大きな爪痕を残しました。70mm/Hを超える豪雨が3時間程度続いたため、雨による被害で修復が必要と思われた園路が2ヶ所と隔水亭水道の故障がありました。また赤松展望所・つつじが丘展望所付近で園路脇のソヨゴなどが10本近く倒れていました。(近藤)



サクラ説明板をセメントで固定

9月5日(木) 台風21号直撃のため活動は中止しました。

台風20号21号の被害状況調査(9月6日)

強い勢力で近くを通過した割には被害は軽微のようです。雨による被害は周回路のみで、主に沢からの落ち口です。新たな土石流はありませんでした。風による被害は第1堰堤横のアラカシ折れ以外は、すべて高所の風通りの良い所です。具体的には大峰道、滝見の道、遠見の道の頂上付近で多数の倒木ないし傾いている木がありました。(陰山・近藤茂)

9月22日(土) 曇り後晴れ 参加者17名(内体験参加者1名)

早朝まで残った雨は上がったものの蒸し暑いなかでの作業になりました。2班に分かれ台風で傷んだ園路の補修や倒木処理を行いました。

作業区分	作業場所	作業内容	人数	リーダー
園路整備(1)	(内)周回路～滝見の道～桜の尾根	台風被害補修	10名	加賀野
園路整備(2)	さくらの道～大峰道～遠見の道(外周路)	台風被害修復	7名	吉田

・園路整備(1) モミジの道では山側斜面のアラカシの倒大木と園路脇のコナラ落下枝の処理と崩落防止柵の補修を行いました。どんぐりの道では2箇所(城が丘への登り道突き当たり部と、隔水亭上部のコナラ林からの沢部)で石積み道の補修と園路上に散乱する大・中岩石の除去を行いました。午後には滝見の道モミジビューポイント付近園路上のコナラ倒木の処理をした後、桜の尾根の調査を行いました。植樹した桜の周辺の松、栗や常緑樹が繁茂し、2014年植樹桜は身長以上に成長しなんとかその存在が確認出来ましたがそれ以降の植樹桜は枯れる、または殆ど成長しておらず今後が心配です。広範囲の間伐、除伐するなどの救出策が必要と思われました。(加賀野)



コナラ林からの落石の整理(隔水亭上園路)

・園路整備(2) まず”桜の道”中段で園路から少し入ったところのコナラやサクラの倒木・折れ枝を処理しました。その処理を終わってから林間広場入り口を塞いでいるネジキの撤去に取り掛かりました。枝切と玉切を行い通行可能とし、同時にエドヒガン幼木周りの除伐等を行い広場の整備をしました。午後からは広場山側の傾斜木ソヨゴ(中折れ)を伐採処理して環境学習用に使用できるように整理しました。なお、四つ辻方面に別グループ2名で、枯れ松伐採と外周路の被害調査をしましたが、外周路には4か所ほど大物の倒木が見られました。林間広場作業終了後育樹の丘上部にある株立ち山桜の幹が3本腐っていたのでうち2本を伐採処理しました。(吉田)



倒木処理作業(林間広場)

9月11日(火) 晴れ 参加者17名

台風21号後の気温はやや落ち着いた模様。台風による被害は小さかったが、掛り木の伐採等に汗を流しました。第1班4名は倉庫前広場で夏の暑さか水不足の為に枯れてきた2本の「兵庫元気松」や西山堰堤路の枯れ松3本を伐採。同堰堤路と倉庫前広場の草刈りも行った。

第2班13名は台風21号によるコナラ、アオダモ等の掛り木、以前からこの区域に散見されていた枯木10本余りを伐採した。午後2時過ぎに作業を終了。良い汗を流しました。



台風21号による掛り木の伐採

8月23日(木) 晴れ 参加者9名

台風20号の接近に伴い、参加者は9名といつもよりは少ない。時折曇り空に覆われるものの日差しは強く、浮かぶ雲は早いスピードで移動していた。2班に分かれ、第1班3名は行者山登山道入口の急斜面に8個の階段を設置。完了後は第2班に合流。第2班は展望台西の枯れた陽光桜3本の伐採と、林床や周辺の低木や草の刈取り。暑さの性もあり、午前中の作業を終えた時点で皆さんはお疲れ気味の様子。急接近する台風に向けて作業は午前中で終了し解散した。



階段設置後の行者山登山道入り口斜面

9月18日(火) 晴れ 参加者23名

今月4日夜に襲来した台風21号の影響で、木の幹が折れたり枝が落下するなどの被害があった。また境界のフェンスも一部が倒れた。今日は3班に分かれこれらの片づけを主に活動を行った。

1. 里山こみちの落下枝撤去・折れた木の伐採(8名)

里山こみちには落下枝が多く、これらの片づけと、倒れたり枝が裂けたりしたネズミモチ、ソヨゴ、クリの3本を伐採処理した。

2. 桜の谷下部の折れた大シイの処理など(8名)

長尾幼稚園の東側フェンス外側で地上約3mの所で折れて倒れて

いたシイの大木の処理を行った。谷に倒れこんでいたため足場が悪く、大汗をかきながらの作業となった。また古墳広場では、根元から倒れていたサザンカ1本を処理した。

3. 南斜面の整備(7名)

最初に全員でココセンターとの境界の倒れたフェンスの修復を行った。次に折れた3本の桜および落下枝の処理を行った。並行してクズの根の掘り起こし、午後からは草刈りも行った。



折れたシイの大木の処理(桜の谷)



南斜面 折れたサクラの処理

9月2日(日) 晴れ 参加者18名

天気予報では爽やかな晴れ予報であったが、実際は湿度が高く厳しい残暑の中での作業となった。

第1班は広場入り口のフェンス沿いの草刈りを行い、一部は道路側の草も刈った効果もあり、外から見てもスッキリした。

第2班は倉庫北側斜面の草とササ刈りを行った。植樹地を中心に刈り払機と手刈りで作業をしたが、急な斜面とササの密度が高く大変な作業となった。3班は宝松苑ルートプラ階段設置をした。参加者全員でプラ階段と鉄筋を持ち上げてから作業を始めた。ヌタ場から大桜3号までの滑りやすい斜面に22段の階段を設置したが、まだ不足した状態で作業終了となった。各班まだ作業を続けたいところであったが、蒸し暑さもあり13時30分に解散した。

9月15日(土) 曇り 参加者18名(内 体験参加1名)

台風21号はこれまで経験したことない風を吹かせましたが、幸い武庫山の森はほぼ無傷で枝が落ちたくらいで倒木はありませんでした。改めて木の持つ対応能力の高さに驚かされました。この日は秋雨の合間の蒸し暑い曇り空の中、体験参加者1名を含む18名の参加があった。

<第1班>数年前に綺麗にした簡易堰堤下流の広場がササで覆われてきたので、刈り払機と手刈りで綺麗にした。雨上がりで足元が濡れるなか密集するササを刈った。一緒にフェンスに絡んだ草も取り除き道から見てもスッキリした。

<第2班>広場倉庫北側の急斜面のササを刈った。植樹地を中心に斜面のササを手刈りで処理をした。こちらも雨上がりの急斜面で足元を濡らしながらの作業となったが、この周辺も綺麗になったので今回で終了とする。

<第3班>前回の継続でルートプラ階段設置を行った。宝松苑ルートの大桜3号下側の滑りやすい斜面に16段、武庫山ルートの簡易堰堤南側の急斜面に5段のプラ階段を設置した。余った時間で東口入り口のネズミモチを伐採して明るい入り口になった。曇り空でしたが雨上がりでとても蒸し暑く、体験参加の方も汗まみれになっての作業となった。



入口付近フェンス除草



宝松苑ルートプラ階段作り



東南端広場フェンス際除草

< お知らせ >

運営委員会(9月度)報告

土井 喜夫

*日時: 2018年8月30日(木) 10時~12時

*場所: ぷらごこむ1-25A会議室

*議題

- ① 蜂対策・各活動地ハチジェットの点検を(9月・10月)
 - ② 来年2月の公開講座の検討(講師・日程・会場等)
 - ③ 櫻守の会20年の年表作成検討(会報からの情報整理)
 - ④ ｸﾞﾞｱｶｯｸﾞｷﾝ(特定外来種)の情報と注意勧告(特に桜の木の害虫)
 - ⑤ 新人増強方法の検討
- 以上

2018年第3回廃線敷草刈りのご案内

加賀野 久生

8月24日20号、9月4日21号と2個の台風の直撃を受け、更なる台風の襲来も考えられます。前回の廃線敷草刈り(8月3日)から2ヶ月が過ぎ、前回ほどではないと予測されますが、それなりに草刈りを要するまでに成長しているものと思います。更に台風の被害による枝、幹の折れと落下も残っているものと思われます。そこで本年第3回目(最後)の廃線敷草刈を下記日程で行います。会員多数のご参加をお願い致します。

*日時 : 10月12日(金) 9:50(親水広場集合) ~12:00

なお、当日朝6時50分頃のNHKの天気予報で、午前中の降水確率が60%以上の場合は、予備日の10月19日(金)に行います。

*作業予定 4班で廃線敷4区間の草刈を行います。(各班は、刈払機1台、鎌等手作業 数名、熊手等での収集1名、安全管理者1名で構成します。)

*8月に青葉台活動地から、中古の刈払機1台の譲渡を受けました。事前の現地調査結果を見て、刈払機合計5台使用も考えています。



芋煮会のお知らせ

山下 弘子

*日時 : 11月8日(木) 雨の時は 9日(金)

*集合 : 10時30分 親水広場横 河川敷

*参加料 : 500円 申込時徴収 (不参加時返金無)
会員外 500円

*申込 : 各活動地で10月より運営委員が受付します
それ以外は土井代表(0797-86-6020)までお願いします

*持ち物 : お椀・箸・コップ・水2ℓ
飲み物(ビール・お酒・他)の差し入れ大歓迎です



武庫川エコハイク 第137回「有馬富士から千丈寺湖・青野ダムを歩く」

エコグループ・武庫川

今回は行基の足跡福島大池、現代の水がめ千丈寺湖を訪ねます

*日時 : 平成30年10月13日(土) 雨天中止

*集合 : 9時30分 JR福知山線「新三田駅」改札口前

*ルート : JR新三田駅前~青龍寺~福島大池(県立有馬富士公園)~有馬富士(374m)~市立有馬富士共生センター~青野ダム(ダム記念館)~末野(大池/用水路)~広野排水ポンプ場~JR広野駅
(約13km・起伏多い山道が有ります 健脚向き)

*解散 : 15時30分頃 JR広野駅

*参加費 : 100円(保険代、資料代)

*申込み : 不要(当日集合場所にお越しください)

*持ち物 : 弁当、飲み物(多めに)、雨具

*服装 : ハイキングできる服装、滑りにくい靴

*お問合せ : エコグループ・武庫川 携帯090-7763-6763(上田)

URL : <http://ecomukogawa.web.fc2.com/>



「クビアカツヤカミキリ」接近注意報

事務局

桜や梅、桃などの身近な樹木に害を与えて枯れ死させてしまう「クビアカツヤカミキリ」の被害が全国的にジワジワと広がっています。近畿では3年前に大阪府南部で被害が報告されていましたが、昨年は堺市で被害が発生し、今年の夏にはとうとう大阪市内の都市公園で成虫が1匹発見されました。

詳しく調べたところ、既に桜2本が幼虫の食害にやられ、うち1本を伐採したとのこと。大阪市では市内全域で詳細な樹木調査を実施中とのことですが、北上の兆しが感じられます。

「クビアカツヤカミキリ」には天敵がおらず、今後は爆発的に増える恐れがあると指摘されています。今のところ有効な防除策はなく、その場で捕殺するしか手立てはないようです。

櫻守の会では宝塚市公園河川課の了解のもと、各活動地に注意書きを掲げ、成虫を発見したら直ちに公園河川課まで連絡するようハイカー等に呼び掛けています。大切に守り育ててきた活動地や公園の桜、近隣の梅や桃の木を「クビアカ」の被害から守るため、注意していきたいものです。



活動地に掲げた注意書き

会員消息

事務局

退会 林 孝道さん 長い間ありがとうございました。

月別行事予定表

10月	場所等	11月	場所等
10月 5日(金)	桜の園(亦楽山荘)	11月 4日(日)	武庫山の森
10月 7日(日)	武庫山の森	11月 6日(火)	桜の園 (亦楽山荘)
10月 8日(月)	ゆずり葉の森	11月 8日(木)	芋煮会
10月 12日(金)	廃線敷き草刈り	11月 9日(金)	芋煮会(予備日)
10月 16日(火)	山手台	11月 13日(火)	ゆずり葉の森
10月 19日(金)	廃線敷き草刈り (予備日)	11月 16日(金)	桜の園 (亦楽山荘)
10月 20日(土)	武庫山の森	11月 17日(土)	武庫山の森
10月 23日(火)	桜の園(亦楽山荘)	11月 20日(火)	山手台
10月 25日(木)	青葉台	11月 21日(水)	桜の園 (亦楽山荘)
10月 28日(日)	桜の園 (亦楽山荘)	11月 28日(水)	青葉台
10月 30日(火)	会報印刷	11月 30日(金)	会報印刷

集合時間 : 桜の園「亦楽山荘」 親水広場 9:50a.m. 武庫山の森 9:50a.m.

他の3活動地は9:30a.m.

天候 : 当日朝 6時55分 NHK TV 天気予報で、兵庫県南部の午前・午後いずれかでも降水確率 60%以上の時は中止します。

編集後記

9月は台風と地震が相次いで各地に大きな爪痕を残しました。被災された皆様にはここからお見舞いを申し上げます。会報10月号をお届けしますが、今号はこれといったイベントもなかったので7ページ立てとなりました。担当順の関係から小生の駄文で始まり駄文で終わることになりましたがご辛抱のほどを。(坂田)